

<b>三木市記者発表資料 (令和2年11月4日発表)</b>			
<b>担当部課名</b>	<b>担当長</b>	<b>担当係</b>	<b>電話番号</b>
都市整備部 プロジェクト推進課	課長 瀧敏之 (内線 2280)	プロジェクト 推進係	0794-82-2000 (内線 2280)

<b>タイトル</b>
<b>(仮称) 三木スマートインターチェンジ連結許可書伝達式を開催 ～さらに便利に。産業活性化・交通渋滞緩和・安全性向上に期待～</b>
<b>内 容</b>
国土交通大臣から(仮称)三木スマートインターチェンジの設置が許可され、連結許可書の伝達式を下記により開催しますのでお知らせします。  <b>【(仮称) 三木スマートインターチェンジ連結許可書伝達式】</b> <b>1 日 時</b> 令和2年11月9日(月) 午後4時～4時30分 <b>2 場 所</b> 三木市立教育センター 4階大研修室 <b>3 出 席 者</b> 国土交通省 兵庫国道事務所長 三木市 三木市長 小野市 小野市長 西日本高速道路株式会社 関西支社 神戸高速道路事務所長 兵庫県 加東土木事務所長 <b>4 次 第</b> (1)連結許可書伝達 (2)出席者 挨拶 <b>5 資 料</b> (1)別 紙:(仮称)三木スマートインターチェンジについて (2)参考資料:令和2年10月23日国土交通省道路局記者発表資料(抜粋) <b>6 その他(報道関係の皆様へ)</b> 連結許可書伝達式は、公開を予定しております。 なお、伝達式終了後、担当部署にて記者対応を予定しております。

**セールスポイント**

(仮称) 三木スマートインターチェンジにより、三木市は 4 つのインターチェンジを有することとなります。また、(仮称) 三木スマートインターチェンジにより、下記の効果が期待されます。

- ① 市内における山陽自動車道の出入り口が 2 箇所から 3 箇所となり、三木小野インターチェンジや三木東インターチェンジへの交通集中が分散され、交通渋滞の緩和など、周辺地域において交通事故削減に寄与します。
- ② 山陽自動車道へのアクセスが広く改善され、特産品である金物産業では出荷の効率化、観光交流施設への来訪が促進され観光産業が活性化するなど、地域経済が活性化します。  
また、隣接する小野市においても小野工業団地等の利便性が向上し、さらなる製造出荷額の増加、雇用創出が期待されます。
- ③ 緊急輸送道路に指定されている山陽自動車道から各避難所へのアクセスルートが複数確保されることで、災害時でも避難、救助、物資供給のルートが途絶えにくくなり、災害に強いまちづくりに寄与します。